

# 貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

東京都北区王子5丁目5番1号

株式会社 なとりデリカ

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	421,589	<b>流動負債</b>	235,197
現金及び預金	237,539	買掛金	89,523
売掛金	130,550	未払金	100,726
商品	7,298	未払費用	16,055
製品	6,314	未払法人税等	924
原材料	5,064	未払消費税等	6,868
貯蔵品	6,460	未払事業所税	1,038
前払費用	15,151	預り金	3,436
未収入金	2,274	賞与引当金	16,625
未収還付法人税等	12,146		
その他	62		
貸倒引当金	1,273	<b>固定負債</b>	1,500
<b>固定資産</b>	56,259	預り保証金	1,500
(有形固定資産)	15,567	<b>負債合計</b>	236,697
建物	1,610		
機械装置	4,262	(純資産の部)	
車両運搬具	56	<b>株主資本</b>	241,151
工具器具備品	9,638	資本金	10,000
(無形固定資産)	620	利益剰余金	231,151
電話加入権	620	その他利益剰余金	231,151
(投資その他の資産)	40,072	別途積立金	185,000
長期前払費用	36,295	繰越利益剰余金	46,151
保証金及び敷金	3,777	(うち当期純利益)	43,840
		<b>純資産合計</b>	241,151
<b>資産合計</b>	477,849	<b>負債及び純資産合計</b>	477,849

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません。
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産……………定率法  
ただし、建物（建物附属設備を除く）については、定額法を採用しております。
- ② 無形固定資産……………該当事項はありません。
- (4) 引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を計上しております。
- ② 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
- (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
- ① リース取引の処理方法……………リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- ② 消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。
- (6) 重要な会計方針の変更
- ① 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等  
当事業年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 9 日 企業会計基準第 5 号）および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 9 日 企業会計基準適用指針第 8 号）を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。  
なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は 241,151 千円であります。

## 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	37,011 千円
(2) 関係会社に対する金銭債権および金銭債務	
短期金銭債権	703 千円
短期金銭債務	<u>30,637 千円</u>
合計	<u><u>31,340 千円</u></u>

## 3. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	24,115 円 14 銭
(2) 1株当たり当期純利益	4,384 円 06 銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

損益計算書上の当期純利益	43,840 千円
普通株主に帰属しない金額	— 千円
普通株式に係る当期純利益	43,840 千円
普通株式の期中平均株式数	10,000 株

## 4. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。